



## くまぐみより

3月の保育目標：進級への期待を持ち、友だちと好きな遊びを楽しむ。

年明けから時間を見つけては楽しんでいる『ことわざカルタ』。交代で読み手と取り手に分かれて遊んでいます。読み手のお友だちが「ちょっと読めん…」と言うと、「じゃあ、最初のいっこだけ言うて!」「はい!」と自分たちでルールを工夫しながら楽しんでいます。お絵かきの中に名前を書いたり、友だちへの手紙を書いたりなど、文字に触れる機会が多くなってきました。

段ボールを使って製作をしていた時のこと。「これなんか鉄砲みたいやない?」「ほんとよ。警察やん」「どろぼうがっこうできるね!」と発表会からお気に入りのそう組さんの劇の真似っこが始まりました。牢屋、トランシーバー、ベルト…子どもたちのイメージで小道具もできあがっていきます。また、「お客さま、このドアをノックしてください。準備ができたからお迎えに上がりますね」とトンネルをくぐると現れる素敵なレストランも登場。あちこちで聞こえてくるやりとりはまるで物語の中にいるようです。遊びの中で自分たちの持っているイメージを表現する楽しさを感じているくま組さんです。

先日のじゃがいも植えでは、「そう組になったらじゃがいもでおやつつくるんよね?」と話すなど、生活の端々で「進級」を楽しみにしている様子が伝わってきます。みんなが笑顔で進級できるよう、生活の中で様々な活動を見守っていききたいと思います。



## りすぐみより

〇3月の保育目標

・友だちと一緒に過ごす心地よさを感じながら、進級への期待感を持つ。

毎朝のマラソン後のおにごっこが楽しみになっている子どもたち♪鬼の順番になるとやる気十分!「みんなで『エイエイオー』してから10かぞえるよ〜!」なんていうかわいい場面も…♡息を切らしながらも、くま組さん・そう組さん相手に最後まで諦めずにみ〜んなタッチ!思いきり体を動かす心地よさや、ルールのある遊びの面白さを感じています。

戸外では引き続きグループでのおままごとや、イメージを共有する遊びを楽しんでいます。とある日、木片を使って家を作っているグループを覗いてみると、「ここはトイレよ〜」「くつぬいで入ってね」などと会話が盛り上がる中、床に見立てて置いていた木片がぐらぐらすることに気づいた子どもたち…しばらくすると「う〜ん…ここはシーソーにしよう!」というアイデアが♪「このお家はシーソーもありますよ〜!」と、気づけばお客さんがたくさん素敵なお家になっていました(\*~\*)

毎日の楽しい遊びの経験を通して、友だちの輪がどんどん広がっているりす組さん♪今後もそんな経験をたくさんできるようにしていきたいと思います。



『おともだちといっしょ』がたのしいね♪

## うさぎぐみより

〇3月の保育目標

進級することを楽しみにしながら、身の回りのことを自分でしようとする。

朝のマラソンを頑張っているこどもたち。マラソン前のラジオ体操でも、楽しみながら保育士のまねっこ♪しばらく走ると、「もうちょっと、もうちょっと♪」と保育士の真似をして励まし合いながら頑張っています(\*^-^\*)マラソンが終わると「きょうはおそとであそぶ〜?」と、戸外で遊ぶのが楽しみうさぎ組さん。戸外遊びでは丸太の上をバランス良く歩いたり、ボールを使ってサッカーやキャッチボールをしたり…。体を動かして遊ぶことを楽しんでいます♪丸太渡りでは保育士に手を引いてもらいながら進んでいた子も、慣れてくると自分でバランスを取りながら進めるようになってきました。ボール遊びもお気に入り、で、「せんせいボールしようー!」とボールを持ってきて誘ってくれます♪少し離れた場所からでも、投げられたボールをキャッチできるようになってきましたよ(\*^-^\*)

また、身の回りのことも進んでできるようになってきて、服の前後を確認し「これどっちがまえー?」「あってるー?」とよく声を掛けてくれるようになりました♪服の裏返しや畳むのが上手にできると「できた!」と得意気にニコニコ(\*^^\*)できることが少しずつ増え、自信や意欲に繋がっているようです!これからも子どもたちの気付きや思いを大切に、遊びを一緒に楽しみながら成長を見守っていききたいと思います。



## ひよこ組より

おしゃべりが上手になり、「せんせい」と呼んでくれることが増えた、ひよこ組の子どもたち。登園してくると笑顔で「おはよう」と挨拶をしたり、「〇〇ちゃん(くん)」と指をさし、お友だちが来たことを喜んだりしています。最近はお友だちと一緒に楽しいようで、気がつけばみんなが同じところで遊んでいる姿をよく見るようになりました。真似をして一緒に遊び、顔と顔を見合わせにっこり。時には持っているおもちゃを取られて「〇〇の!」「かえて!」「〇〇くんが取った!」と喧嘩をすることも…。でも、お友だちが泣いてしまうと、心配になり、「悪かったな…」と思うのか、取ったおもちゃをそっと返してまた一緒に遊んでいます。友だちとの関わりの中でいろいろな気持ちを学んでいるようです。

生活面でも自分でできるようになったことが増えました。靴下や靴を自分で履けるようになったり、オムツやズボンの着脱ができるようになったり、最近では登園後、自分のかばんの中からエプロンやおしぼり、おしりマットを片付け、朝のお仕度にも挑戦しています。これからも子どもたちが自分でできるよう援助しながら、頑張る姿を見守り、「自分でできた」という経験を増やしていきたいと思います。

2月は体調を崩す子が多く保護者の方も心配だったことと思います。季節の変わり目、一人ひとりの体調の変化を見逃さず、みんなが元気に保育園生活を送れるようにしていきたいです。ご家庭でも子どもたちが少しでもいつもと変わった様子があれば教えてください。

3月の保育目標 ・保育者やお友だちと一緒に歌ったり、身体を動かしたりすることを楽しむ。